

令和6年度

社会福祉法人 足利市社会福祉協議会
事業報告書

社会福祉法人 足利市社会福祉協議会

目 次

1	役員等の異動	…	1
2	会議等の開催状況	…	2
3	職員の状況	…	4
4	社協会費の状況	…	4
5	地域福祉活動計画の具現化の取り組み		
	基本目標 1 : 「健康でその人らしく生きられるまちづくり」	…	4
	基本目標 2 : 「安全で安心して暮らせるまちづくり」	…	8
	基本目標 3 : 「地域を支える担い手づくり」	…	13
	基本目標 4 : 「支え合い・ふれあいの続くまちづくり」	…	16
6	障害児通所支援事業の運営	…	22
7	福祉施設等の運営	…	22
8	その他の事業	…	27

事業報告書

1 役員等の異動

役 職	就 任		退 任	
	氏 名	年 月 日	氏 名	年 月 日
副会長	岡田 和之	令和6年4月1日	吉田 和敬	(令和6年3月31日)
副会長	岡村 奏一	令和6年6月27日	石井 修司	令和6年6月13日
監 事	田中 敏雄	令和6年6月27日	早川 安行	令和6年6月27日
評議員	飯田 眞一	令和6年6月18日	岡村 奏一	令和6年6月3日
評議員	石井 完一	令和6年6月18日	佐川 光男	令和6年4月26日
評議員	植木 紀代子	令和6年6月18日	須藤 平八郎	令和6年5月15日
評議員	都築 洋子	令和6年6月18日	安藤 カネ	令和6年5月24日
評議員	駒場 眞一	令和6年6月18日	服部 知恵子	(令和6年3月31日)
評議員	長江 仁一	令和6年6月18日	岩崎 哲郎	(令和6年3月31日)
評議員	高橋 初子	令和6年6月18日	前田 洋子	令和6年5月20日
評議員	川島 元貴	令和6年6月18日	板橋 秀明	(令和6年3月31日)

* () 内は、前年度に退任された方です。

2 会議等の開催状況

(1) 理事会

開催日		内 容
第1回	6/13(木)	報告第1号 役員（理事）の選任結果の報告について 報告第2号 役員（理事・監事）及び評議員選任・解任委員会委員の退任の報告について 報告第3号 評議員の退任の報告について 報告第4号 会長専決処分事項報告について 報告第5号 令和6年度第1回現金出納検査の結果報告について 議案第1号 副会長の選定について 議案第2号 役員（理事及び監事）候補者の選任について 議案第3号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第4号 評議員候補者の推薦及び評議員選任・解任委員会の開催について 議案第5号 令和5年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業報告について 議案第6号 令和5年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支決算について 議案第7号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会定時評議員会の開催について 報告第6号 社会福祉充実残額について
第2回	9/18(水)	報告第1号 役員（理事及び監事）の選任結果の報告について 報告第2号 評議員の選任結果の報告について 報告第3号 評議員選任・解任委員会委員の退任の報告について 報告第4号 令和6年度第2回現金出納検査の結果報告について 報告第5号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第1号 副会長の選定について 議案第2号 評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第3号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について 議案第4号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款施行細則の改正について 議案第5号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第2号について 議案第6号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会施設長等の選任について 議案第7号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会第2回評議員会の開催について
第3回	11/28(木)	報告第1号 令和6年度第3回現金出納検査の結果報告について 議案第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会規程の改正について 議案第2号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第3号について 議案第3号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会第3回評議員会の開催について
第4回	3/14(金)	報告第1号 会長専決処分事項報告について 報告第2号 理事の退任の報告について 報告第3号 令和6年度第4回現金出納検査の結果報告について 報告第4号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第1号 評議員会に提案する理事候補者について 議案第2号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について 議案第3号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会諸規程の改正について 議案第4号 福祉金庫の不納欠損処分について 議案第5号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第5号について 議案第6号 令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会施設長等の選任について 議案第7号 令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業計画について 議案第8号 令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支予算について 議案第9号 役員等賠償責任保険契約について 議案第10号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会第4回評議員会の開催について

(2) 監事会

開催日		内 容
第1回	5/22(水)	令和6年度第1回現金出納検査（令和6年1月～3月） 令和5年度決算監査について
第2回	8/1(木)	令和6年度第2回現金出納検査（令和6年4月～6月）
第3回	10/31(木)	令和6年度第3回現金出納検査（令和6年7月～9月）
第4回	1/31(金)	令和6年度第4回現金出納検査（令和6年10月～12月）

(3) 評議員会

開催日		内 容
定時評議員会	6/27(木)	報告第1号 評議員の退任及び選任結果の報告について 報告第2号 役員（理事及び監事）の退任の報告について 報告第3号 副会長の選定結果の報告について 報告第4号 評議員選任・解任委員会委員の退任及び選任結果の報告について 報告第5号 会長専決処分事項報告について 議案第1号 役員（理事及び監事）の選任について ・岡村 奏一 氏を理事にする件 ・田中 敏雄 氏を監事にする件 議案第2号 令和5年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業報告について 議案第3号 令和5年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支決算について 報告第6号 社会福祉充実残額について
第2回	10/1(火)	報告第1号 副会長の選定結果の報告について 報告第2号 評議員選任・解任委員会委員の選任結果の報告について 議案第1号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について 議案第2号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第2号について
第3回	12/6(金)	議案第1号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第3号について
第4回	3/27(木)	報告第1号 会長専決処分事項報告について 報告第2号 理事の退任の報告について 議案第1号 理事の選任について ・中村 雅彦 氏を理事にする件 ・福田 優子 氏を理事にする件 議案第2号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会定款の変更について 議案第3号 社会福祉法人足利市社会福祉協議会規程の改正について 議案第4号 福祉金庫の不納欠損処分について 議案第5号 令和6年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支補正予算第5号について 議案第6号 令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会事業計画について 議案第7号 令和7年度社会福祉法人足利市社会福祉協議会資金収支予算について

(4) 評議員選任・解任委員会

開催日		内 容
第1回	6/18(火)	評議員（8名）の選任について

3 職員の状況(令和7年3月31日現在) (人)

職 員 数	職員区分(職員数内訳)			
	正規職員	嘱託給職員	時間給職員	非常勤職員
135	59	13	36	27

4 社協会費の状況

令和6年度会費収入	13,076,990円
内訳：普通会費(各世帯)	10,878,265円
特別会費(個人)	759,000円
賛助会費(法人、企業、施設、団体等)	1,439,725円

5 地域福祉活動計画の具現化の取り組み

第4次足利市地域福祉活動計画(5か年)実施の3年目として地区社会福祉協議会等と連携し地域福祉の推進に努めました。

基本目標1：「健康でその人らしく生きられるまちづくり」

(1) 地域共生社会の実現に向けた地域福祉の推進

一人ひとりの個性やライフスタイルを尊重し、様々な地域生活課題を抱えながらも、孤立せず安心して暮らせるよう関係機関・団体と連携し、地域福祉の推進に努めました。

①地区社会福祉協議会への支援

地域の様々な課題に対応する福祉活動に地域住民が進んで参加できるよう、地区社会福祉協議会と連携を図りながら、自治会を単位とした小地域福祉活動の充実に努めました。

ア 地域福祉講演会

期 日	令和7年3月3日(月)		
場 所	あしかがフラワーパークプラザ 文化ホール		
内 容	ふくし(で)まちづくり「気づき」そして「つなげる」 ～つながり、支え合える地域をめざして、今私たちにできることから～		
講 師	ローカリズム・ラボ 代表 井岡 仁志 氏		
参加者	190人(地区社協関係者、関係機関、一般市民等)		
協 力	ハートショップ(2事業所)		

イ 地域福祉懇談会 (人)

期 日	地 区	場 所	参加人数
3/14(金)	北 郷	北郷公民館	34
合 計	1地区		34

ウ 地域福祉活動者保険

保険名	全国社会福祉協議会 ボランティア活動保険
加入者数	1,948 人

エ 地区社会福祉協議会における支部設置の推進

支部設置数	192 支部（うち山辺地区 1 か所新設）
-------	-----------------------

オ 高齢者等の救急時安心事業「安心キット」

緊急時の救急対応に備えるため安心キット（独居高齢者等の医療情報等を入れた容器）を、各地区社協を通じて希望者に配布し活用されました。

容 器	285 個
カード	792 枚
シール	932 枚（四角型 640 枚、丸型 292 枚）

活用状況	9 件（独居高齢者 8 人、その他 1 人）
------	------------------------

カ 地区社協担当者、生活支援コーディネーター等との情報共有会議の開催

地域福祉の更なる推進を図ることを目的に、地域福祉活動に関わる機関が定例的に会議を開催し、情報共有を図りました。

開催日	7/12（金）、8/9（金）、9/13（金）、10/11（金）12/13（金） 2/7（金）、3/7（金）
参加者	地区社協担当者、第 1 層及び第 2 層生活支援コーディネーター（SC）、市元気高齢課担当者

②車いすの貸出

日常生活又は社会生活において、車いすを必要とする方に無償で貸出し生活の支援を行いました。

令和 6 年度 貸出台数	135 台
令和 6 年度末 保有台数	211 台

③赤い羽根シネマ（第 11 回）の開催

地域住民が様々な地域課題や福祉について関心を持つきっかけとなるよう、障がい者福祉をテーマとした映画会を実施しました。

● テーマ：「ちがいを認め合える地域を目指して」
 期 日：令和7年2月2日（日）
 場 所：ユナイテッド・シネマ アシコタウンあしかが（スクリーン1）
 作 品：「窓ぎわのトットちゃん」
 内 容：トークタイム 知的・発達障がい啓発団体
 ぴーす&ピース代表 矢野 一隆 氏
 参加者：194人（市民、関係者等）
 協 力：ハートショップ（2事業所）

(2) シニア世代の社会参加の促進

シニア世代の健康や生きがいのために、様々な社会参加を促進するための相談と支援を行い福祉の増進を図りました。

高齢者の社会参加の相談対応	9人
---------------	----

(3) シニアクラブへの支援

高齢者が行う様々な活動が円滑に行えるよう、シニアクラブ連合会及び地域のシニアクラブを支援しました。

ア 第18回足利市シニアクラブ連合会スポーツ交流大会

1 日 目	期 日：令和6年6月6日（木） 場 所：わたらせ健幸緑地（朝倉・福富緑地） 内 容：ペタンク、グラウンド・ゴルフ 参加者：31チーム（ペタンク14チーム、グラウンド・ゴルフ17チーム） 159人 協 力：ハートショップ（2事業所）
2 日 目	期 日：令和6年6月12日（水） 場 所：FUKAI SQUARE GARDEN 足利（足利市民体育館） 内 容：輪投げ 参加者：17チーム 102人 協 力：ハートショップ（2事業所）

イ 第7回足利市シニアクラブ会員作品展

期 日：令和6年10月16日（水）、17日（木） 場 所：コムファーストアピタ足利店専門店街 3階催事場 内 容：会員作品の展示、お気に入り作品投票の実施 出展数：145点 来場者：延364人
--

ウ 足利市消費生活展 女性部フリーマーケット

期 日：令和6年11月17日（日） 場 所：あしかがフラワーパークプラザ 従事者：22人 ※売り上げの一部を足利市（こども夢基金）に寄附をしました。

エ 栃木県老連スポーツ大会

期 日：令和6年10月23日（水） 場 所：栃木県総合運動公園 多目的広場 内 容：輪投げ、ペタンク、グラウンド・ゴルフ 参加者：7チーム39人

オ 研修会の開催（2回）

1	役員研修 期 日：令和6年6月21日（金） 内 容：役員情報交換 場 所：埼玉県さいたま市 鉄道博物館、盆栽博物館 参加者：24人（役員）
2	女性部研修 期 日：令和7年2月21日（金） 内 容：小山市老人クラブ連合会（思桜会）喜沢中部喜楽会との交流 研修会 場 所：桑市民交流センター 参加者：26人（女性部、役員）

（4）情報共有体制の充実

社協だよりやホームページ、インスタグラムなどを活用し、各世代のニーズに合う方法で地域福祉に関する情報や地区社会福祉協議会の活動などを発信し、地域の情報の共有化に努めました。

ア 広報誌「あしかが社協だより」の発行

（5月、7月、10月、3月の年4回、全戸配布）

イ ホームページ、インスタグラムによる情報の提供及び発信

- ・相談窓口についての情報提供
- ・地区社会福祉協議会の活動内容についての情報提供
- ・本会で実施する事業や研修会等の情報発信

基本目標 2 : 「安全で安心して暮らせるまちづくり」

(1) 災害ボランティアセンターの機能充実

災害発生時にいち早く災害ボランティアセンターを開設し、ボランティア活動ができる体制づくりに努めるとともに、災害時の身近な地域での活動を支援するため、災害ボランティアの育成や関係機関等との連携に努めました。

ア 災害講座

期 日：令和6年6月1日（土）
場 所：足利市総合福祉センター
内 容：○講話「被災地からのメッセージ～今私たちができること～」
講師：にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李 仁鉄 氏
○パネルディスカッション「被災地での支援活動報告」
①足利赤十字病院職員の活動報告
足利赤十字病院 看護師長 高石 直樹 氏
看護師長 初谷 留里子 氏
②輪島市災害たすけあいセンター支援の報告
地域福祉課 地域福祉推進担当 赤間 巧
③災害ボランティア活動報告
地域福祉課 課長 赤坂 誠
参加者：32人（関係機関、市民等）

イ 令和6年能登半島地震災害及び能登半島大雨災害における職員派遣

派遣先：石川県輪島市災害たすけあいセンター
期 間：令和6年5月22日（水）～28日（火）【実務5日間】（地震）
令和6年7月21日（日）～27日（土）【実務5日間】（地震）
令和6年8月26日（月）～29日（木）【実務2日間】（地震）
令和6年10月26日（土）～11月1日（金）【実務5日間】（大雨）
内 容：輪島市災害たすけあいセンターの運営支援
派遣者数：本会職員4人

ウ 災害ボランティアセンター設置運営訓練

期 日：令和7年2月22日（土）
場 所：体育センター
内 容：講話「災害ボランティアセンターの設置運営について」
訓練「ボランティア受入訓練～協働～」
参加者：60人（本会職員、登録ボランティア、足利青年会議所、両毛丸善
株、連合とちぎわたらせ地域協議会、足利市ボランティア協会、
フードバンクあしかが、足利市（危機管理課、市民生活課）、
足利高等学校（教員、生徒））

エ 被災地支援ボランティアバスの運行

期 日：令和6年11月10日(日)～11日(月)
場 所：石川県輪島市
内 容：災害支援ボランティア活動
参加者：30人（登録ボランティア、行政職員、福祉施設職員、他市社協職員、本会職員等）

オ 足利市災害ボランティアセンター設置・運営等に関する情報交換会

本会が足利市と令和5年度中に締結した「足利市災害ボランティアセンターの設置・運営等に関する協定書」に基づき、足利市市民生活課及び危機管理課の担当者と平時から相互連携を図りました。

内 容：災害ボランティアセンターの設置場所及び設置の判断について 開催回数：2回（5/30(木)、10/18(金)） 場 所：足利市市民生活課 参加者：5人（足利市市民生活課、危機管理課、本会職員）
内 容：災害ボランティアセンター設置場所の確認 開催回数：1回（11/20(水)） 場 所：体育センター 参加者：6人（足利市市民生活課、危機管理課、本会職員）

(2) 生活困窮者への支援

足利市、足利公共職業安定所（ハローワーク足利）などの関係機関と連携を図りながら、生活に困っている方への貸付等の支援に努めました。

ア 生活福祉資金貸付事業（県社会福祉協議会受託事業）

低所得世帯（生活保護世帯）に対し、日常生活上、一時的に必要な経費（エアコン購入費用）の貸付を行いました。

○貸付状況 (件、円)

資金種類	貸付件数	貸付決定額
福祉資金(福祉費)	1	95,000
合 計	1	95,000

イ 生活福祉資金 特例貸付借受人へのフォローアップ支援

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少した世帯に対し行った緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付（令和2年3月から令和4年9月まで）の借受人に対し、償還猶予や償還方法等の相談を含めたフォローアップ支援を実施しました。

○借受人の状況 (件)

	緊急小口資金	総合支援資金	合計
償還猶予	22	35	57
償還中	1,168	1,575	2,743
償還完了	1,050	700	1,750
計	2,240	2,310	4,550

ウ 福祉金庫貸付事業

離職者や低所得世帯などの要支援者に対し小口資金の貸付を行い、自立支援に努めました。

貸付件数及び貸付金額	73件	1,695,000円
償還件数及び償還金額	189件	1,475,000円

また、長期間に亘り償還が滞っていて償還不能な債権を整理するため欠損処分を行いました。

欠損処分件数及び金額	56件	1,021,000円
------------	-----	------------

(処理日 令和7年3月31日)

エ 貸付事業にかかわる関係機関との連携

生活困窮者自立相談支援事業支援調整会議への参加

参加団体(4団体)	足利市(生活保護担当)、足利公共職業安定所、足利市障がい者基幹相談支援センター、足利市社会福祉協議会
会議の開催	6回(対面会議1回、書面会議5回)

オ フードバンクあしかがへの支援と連携

フードドライブの実施

足利市総合福祉センター内に常設のフードドライブBOXを設置し、お預かりした食品をフードバンクあしかがにお渡ししました。

実施結果

件数及び重量	116件	854.0kg
--------	------	---------

カ 歳末たすけあい配分事業 ひとり親家庭支援事業

期 日	令和6年12月24日(火)、12月25日(水)
場 所	足利市総合福祉センター
内 容	年末年始応援ギフト(クリスマスケーキ、年越しそば、ミニカップ麺等)及び食料品の配付
配付世帯	124世帯
協 力	NPO法人フードバンクあしかが、(有)高橋米穀店、セブンイレブン葉鹿一丁目店、東京拉麵(株)、(有)斎藤商店

(3) 日常生活自立支援事業（あすてらすあしかが）の機能強化

判断能力が不十分な認知症高齢者や障がい者に対して、日常生活の金銭管理や書類の保管などの支援を行いました。

また、事業の実施に欠かせない民間生活支援員の増員を図るために研修会等を実施しました。

ア 福祉サービス利用契約状況 (件)

区 分	年度初 利用契約数	年度中		年度末 利用契約数
		契約数	解約数	
生活支援サービス	76	1	23	54

※利用者内訳：認知症高齢者 6、知的障害者 19、精神障害者 25、その他 4
(このうち生活保護受給者 15)

イ 相談件数 357 件

(4) 成年後見制度に関する事業の実施

足利市からの委託により足利市成年後見サポートセンターを運営し、成年後見制度の普及啓発及び相談等を行いました。また、本会が後見人となり法人後見事業を実施しました。

ア 成年後見サポートセンターの運営

○相談窓口の設置 (件)

相談件数	70 件
相談者	親族(30)、本人(8)、居宅介護支援事業所(8)、行政(3)、医療機関(5)、地域包括支援センター(7)、障がい支援(5)、民生委員(1)、知人(2)、その他(1)
対象者の状況	認知症高齢者(31)、精神障がい者(7)、知的障がい者(6)、身体障がい者(2)、今後に備えて(8)、病気等(16)
相談内容	法定後見制度(57)、任意後見制度(7)、相続(5)、その他(1)

○成年後見サポートセンター運営協議会の開催(2回)

1回目	期日：令和6年4月22日(月) 参加者：19人(委員、オブザーバー、事務局)
2回目	期日：令和6年10月21日(月) 参加者：17人(委員、オブザーバー、事務局)

*各回とも場所は足利市総合福祉センター

○リーガルサポートセンターとのアドバイザー契約による相談対応

相談日	随時
相談員	司法書士 (足利市内リーガル・サポートとちぎ支部所属司法書士)
相談回数/件数	1回/1件

○地域包括支援センター情報交換会の開催 (2回 オンライン開催)

1 回 目	期 日：令和6年4月12日(金) 内 容：成年後見サポートセンターの業務や連携について 参加者：34人
2 回 目	期 日：令和6年9月17日(火) 内 容：成年後見制度の申立、手続きの流れ、費用 参加者：12人

○障がい関係事業所情報交換会の開催 (2回)

1 回 目	期 日：令和6年5月15日(水) 内 容：成年後見に関する相談 場 所：足利市総合福祉センター 参加者：1人
2 回 目	期 日：令和6年8月23日(金) 内 容：成年後見制度の申立、手続きの流れ、費用 場 所：オンライン開催 参加者：5人

○研修会の開催 (2回)

1 回 目	期 日：令和6年7月5日(金) 内 容：暮らしの悩み相談 (対象：民生委員・児童委員) 場 所：足利市総合福祉センター 参加者：1人
2 回 目	期 日：令和6年7月26日(金) 内 容：成年後見制度研修会 (対象：足利むつみ会家族会) 場 所：足利むつみ会会議室 参加者：24人

○広報・普及活動（3回）

講師依頼を受け、成年後見制度に関する研修会等を実施

1 回 目	会議名：生き生き元気をつどい 期 日：令和7年2月14日(金) 場 所：富田公民館 参加者：12人（地域包括支援センター職員、市民等）
2 回 目	会議名：生き生き元気をつどい 期 日：令和7年2月18日(火) 場 所：毛野公民館 参加者：30人（地域包括支援センター職員、市民等）
3 回 目	会議名：終活のススメ啓発講座（主催：北郷地区協議体） 期 日：令和7年2月28日(金) 場 所：北郷公民館 参加者：25人（北郷地区協議体参加者等）

イ 法人後見事業の実施

○受任状況

年度当初	年度中		年度末
	新規	終了	
2件 (内訳：保佐2件)	0件	1件	1件 (内訳：保佐1件)

(5) 相談事業の実施

福祉に関する相談窓口を開設し、情報提供に努めました。

・心配ごと相談、弁護士相談 (日、件)

区分	相談日等	開設場所	相談員	相談日数	相談件数
心配ごと相談	毎週月曜日 午後1時～午後4時	市役所 市民相談室	民生委員・児童委員 2人、保護司2人、 学識経験者2人	50	100
弁護士相談	毎月第3月曜日 午後1時～午後4時	市役所 市民相談室	弁護士1人	12	134

※心配ごと相談は、令和6年度末をもって設置終了となりました。

基本目標3：「地域を支える担い手づくり」

(1) 各種福祉講座（出前講座も含む）、福祉教育の充実

「やさしさ」や「思いやりのこころ」を育み、共に生きる社会を実現するための担い手づくりを目指し、学校における福祉教育への支援を行いました。

ア 福祉教育・体験学習への支援状況 (回、人)

区分	延回数	参加者	内容
総合学習等への支援	小学校 15 校	36	点字教室、手話教室、ガイドヘルプ体験、車いす体験、高齢者疑似体験、福祉体験器材の貸出し等（高齢者疑似体験セット、車いす、点字器）
	中学校 2 校	3	
福祉器材貸出し	特別支援学校 1 校 小学校 2 校 高齢者施設 1ヶ所	4	

イ 養成講座等の状況 (回、人)

講座名	期日	回数	参加者
手話奉仕員養成講座	4/11～3/13	46	12
点訳講座	5/22～10/9	20	6
ボランティアきっかけ講座	10/23、10/24、10/30、10/31、 11/7、11/13、11/14、11/21、 11/27、11/28	10	36

ウ 出前講座 (人)

期日	依頼元	講座の内容	参加者
5/13(月)	消費生活リーダー連絡協議会	能登半島地震について	15
5/17(金)	利保南町自治会	能登半島地震について	25
6/12(水)	足利市役所	2 年目職員研修	31
7/7(日)	上渋垂町自治会	能登半島地震について	50
7/12(金)	田中町 3 丁目サロン	手話教室	12
7/26(金)	山辺幼稚園学童	障がい者理解 コントロールアタック	27
8/2(金)	北郷小学校学童	災害について	24
8/19(月)	筑波公民館	車いす体験	14
8/27(火)	栃木県社会福祉協議会	初任者研修「災害ボランティアセンターの運営について」	29
12/20(金)	栃木県社会福祉協議会	令和 6 年能登半島地震及び豪雨災害による災害 VC 運営支援にかかる派遣職員ふりかえり会	30
合計		10 回	257

エ 赤い羽根中学生・高校生ボランティアスクール (人)

期日	場所	内容	参加者
8/7(水)	コムファースト アピタ足利 店専門店街 3 階催事場	<ul style="list-style-type: none"> ・講話：車いす生活等について ・体験：車いすに乗ってお買い物 講師：鹿沼市社会福祉協議会 倉野 和樹 氏	中学生 14 高校生 5 合計 19

オ 赤い羽根小学生親子ボランティアスクール

(人)

期日	場所	内容	参加者
8/17(土)	足利市総合福祉センター	・講話：災害時の食、備蓄について ・体験：ポリ袋調理（カレーライス、スモア）新聞紙皿作り 講師：クッキングアドバイザー 地曳 美香 氏、地曳 虎之介 氏	こども 35 保護者 23 合計 58 (家族 23)
8/18(日) (2日に分けて開催)	青葉小学校		

(2) 地区社会福祉協議会における福祉協力員設置の推進と養成

地域住民同士が支え合う地域づくりを目指して、地区社会福祉協議会での活動を支える「地域ボランティア」として福祉協力員の設置を推進し養成を行いました。

ア 福祉協力員設置の推進

イ 福祉協力員養成等研修会

地区社協等	期日	場 所	テーマ	参加者及び人数
久野地区	5/23(木)	久野公民館	地区社協とは	地区社協役員等 50人
小俣地区	6/12(水)	小俣公民館	福祉協力員について	地区社協役員、福祉協力員等 14人
高松町	8/4(日)	高松町自治会館	地区社協とは	福祉協力員 8人
富田地区	2/21(金)	富田公民館	地区社協活動事例	地区社協役員、福祉委員 30人
合 計			4地区	102人

(3) ボランティア（個人・団体）やNPO等との連携

個人やボランティア団体の活動充実のため、随時の情報提供やボランティアに関する相談が受けやすい環境の整備、また、ボランティア活動に関する講座等を充実するなどボランティア活動者の人材育成に努めました。

ア ボランティアセンター登録状況

団体登録数（人数）	40団体（1,086人）
個人登録者数	28人

イ ボランティア相談

相談日	毎週月曜日から金曜日
開設場所	足利市総合福祉センター
相談件数	31件

ウ ボランティア活動者保険

保険名	全国社会福祉協議会ボランティア活動保険
加入者数	498 人

エ ボランティアルーム利用状況

登録数	8 団体
利用者延数	493 人

オ 足利市ボランティア協会との連携

第 38 回アフリカ救援節食ディナーの共催

期 日：令和 7 年 3 月 1 日（土）
場 所：あしかがフラワーパークプラザ 小ホール
内 容：○レポート「小さなハートプロジェクト」 講 師：一般社団法人協力隊を育てる会 事業課長 藤村 文音 氏
○公演 フルートアンサンブル（四重奏）「アベリア」
参加者：99 人

(4) ボランティアセンターの運営とボランティアコーディネーション

社協だよりやホームページ、インスタグラムなどを活用しボランティア活動に関する情報の発信を行いました。

また、ボランティア活動をしたい人（担い手）と受け入れたいニーズをつなぐと同時に、ボランティア一人ひとりが支え合いの地域づくりに参加することを支援しました。

- ・社協だより（年 4 回発行）、ホームページ、インスタグラム等の活用

基本目標 4：「支え合い・ふれあいの続くまちづくり」

(1) 誰もが気軽に集える地域の居場所づくりと交流

世代の違いや障がいの有無にかかわらず、地域住民が互いに理解し合えるために、地区社会福祉協議会等と共に居場所や交流の場づくりを推進しました。

ア ふれあい・いきいきサロンの設置

設置数	158 か所
-----	--------

○ふれあい子育てサロン代表者視察研修会

期 日：令和6年11月21日（木）、12月19日（木）
場 所：社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会 岩舟支所
内 容：「岩舟地区社会福祉協議会における子育てサロンの取組みについて及び情報交換」
参加者：12人（子育てサロン担い手等）

エ 「足利流こども食堂」助成事業

子どもたちの「孤食」や子育て世代の孤立化が進む中、地域住民が主体で運営する誰もが安心して立ち寄れる地域の居場所としての「足利流こども食堂（3か所）」を支援しました。

○足利流こども食堂（3か所）

名称	開催日時	場所	運営団体	回数	食数*
ふれ愛 よこまち	毎月第1・3水曜日 午後5時30分～7時	コミュニティカフェ よこまち (葉鹿町735-1)	ふれ愛よこ まちの会	20	1,071 (767)
キッチン OZ	毎週水曜日 午後5時～8時	まじょの台所 (永楽町4-4)	NPO法人 子どもの居 場所OZ	47	2,809 (1,841)
スマイル・ キッチン	毎月 第2・4土曜日 午前11時30分～ 午後1時30分	特別養護老人ホーム いなほ地域交流室 (久保田町1214-1)	社会福祉法人 美明会	18	775 (321)

*上段は総数、下段の()はこどもの食数

※「WAKU-WAKUベース」は令和2年度より休会中。

オ 障がい児者ふれあいサロン（お陽さまマルシェ）

期 日：令和6年12月1日（日）
場 所：足利市総合福祉センター東駐車場
内 容：ハートショップ、太鼓演奏 上州ろう太鼓『心響』 モルック体験、チャリティマーケット他
参加者：約300人
協 力：ハートショップ（4事業所）

カ 赤い羽根 障がい児者外出支援事業

「りょうもう号に乗ってソラマチ散策」

期 日：令和6年12月8日（日）
場 所：東京スカイツリーまたはすみだ水族館とソラマチ散策
参加者：20家族 46人

キ 赤い羽根 ふれあいスポーツ交流会

期 日：令和7年2月23日（日）
場 所：山辺公民館 別館ホール
内 容：モルック交流会
参加者：29人（山辺地区社協20人、足利市聴覚障害者協会7人、北郷モルッククラブ2人）

ク ニュースポーツ器具の貸出

貸出団体数及び件数	88団体 185件
-----------	-----------

(2) 孤立を防ぎ安心して暮らせるための「支え合い」のしくみづくり

子育て世代、高齢者、障がい者など、地域の中で孤立しがちな人などを地域住民同士で緩やかに見守り、支え合うことのできるしくみを作ります。

また、福祉協力員等による「見守る」「みつける」「つなげる」「予防する」の活動を推進します。

ア 見守り活動の推進

地区社会福祉協議会で行う見守り活動

友愛訪問	19地区社協で実施
給食サービス	17地区社協で実施

イ 支え合いマップづくり研修会

期 日：令和6年11月28日（木）
場 所：今福南町自治会館
講 師：社会福祉法人榛東村社会福祉協議会 事務局長 小野関 芳美 氏
内 容：「住民支え合いマップづくり」
参加者：30人（三重地区社協役員、自治会役員、市役所職員等）
主 催：三重地区社会福祉協議会

ウ 支え合いマップ作成会議

三重地区社会福祉協議会のモデル事業として今福南町（支部）で支え合いマップを作ることになり会議を行いました。

回数	期日	場 所	テーマ	参加者及び人数
1回目	1/25(土)	今福南町自治会館	支え合いマップ、水道事業、地域防災	地区社協役員、自治会役員等 20名
2回目	3/1(土)	今福南町自治会館	地域防災と支え合いマップ	地区社協役員、自治会役員等 21名
3回目	3/22(土)	今福南町自治会館	支え合いマップ作り グループワーク	地区社協役員、自治会役員等 21名

(3) 各種団体が取り組む活動の支援

地域福祉活動の更なる活性化に向け、地区社会福祉協議会をはじめとする各種団体が取り組む活動を支援しました。また、赤い羽根共同募金などを活用し財政的な支援を行いました。

ア 赤い羽根市民活動助成金による支援 5 団体

団 体 名	
やばがわの風	RUN 伴+足利・佐野 2024
あしかが学校図書館よくし隊	足利市保育研究会
毛野地区歴史勉強会	

イ ボランティア活動助成金等の情報提供

(4) 共同募金運動の推進

栃木県共同募金会足利市支会事務局として、自治会などの協力を得て、赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金を実施しました。

10 月から 12 月期赤い羽根共同募金は、県内の福祉施設の備品及び災害のための積立金並びに本市の地域福祉活動に翌年度に活用されます。

さらに、歳末たすけあい募金は支援を要する方への支援金及び地域福祉活動への助成金に活用されました。

- ・赤い羽根共同募金運動（10 月～12 月期）募金実績額 13,675,473 円
- ・歳末たすけあい募金運動 募金実績額 11,781,845 円

(5) 買い物・外出支援への取り組み

公共交通機関の利用が極めて不便な地域や車などの移動手段がない方が、地域で孤立することなく安心して暮らすことができるよう、住民同士の支え合いによる買い物・外出支援に取り組みました。

ア 買い物ツアーの実施 (人)

期日	町 内	行 先	参加人数	世話役
11/13(水)	堀込町 1 丁目	アシコタウン	16	9
11/26(火)	堀込町 2 丁目	アシコタウン	18	6
12/12(木)	大沼田町中根団地	ビバモール	35	5
	大沼田町鷹ノ巣			
	大沼田町島			
	大沼田町中根			
	八柵町			

12/18(水)	伊勢町1丁目 伊勢町2丁目	ビバモール	13	4
1/23(木)	毛野新町4-1	ビバモール	10	0
合計	10町内 5回		92	24

イ 買い物マルシェの開催 (人)

期日	実施団体	場 所	参加人数
5/12(日)	御厨地区社協まつり 協力：ハートショップ (2事業所)	御厨公民館	400
6/17(月)	加子・馬場サロン 協力：ハートショップ (2事業所)	義明苑いなほ 地域交流室	30
8/18(日)	加子・馬場サロン (夏祭り) 協力：ハートショップ (1事業所) ラーメン羊々、クレープメレ	義明苑いなほ 地域交流室	150
10/6(日)	喜重苑 秋のフェスティバル 協力：ハートショップ (2事業所)	喜重苑駐車場	100
12/14(土)	相生地区社協 (三世代交流事業) 協力：ハートショップ (3事業所)	生涯学習センター	140
2/1(土)	のんびり家 協力：ハートショップ (2事業所) キッチンOZ、クレープメレ	のんびり家 居場所	100
合計	5団体 6回		920

※参加人数については、概算で算出しております。

ウ 運転ボランティア養成講座

<p>期 日：令和6年11月16日(土)</p> <p>場 所：足利市総合福祉センター、市内公道</p> <p>講 師：栃木県移送サービス連絡協議会 副会長 小林 泰進 氏</p> <p>内 容：①講義「移動支援活動の運転などに必要な知識と心構え」 ②講義「安全運転研修」 ③運転実習</p> <p>参加者：6人</p> <p>*講座終了後、運転ボランティアとして本会に登録。</p>
--

6 障害児通所支援事業の運営

(1) 相談支援事業所なかよし

障がいを持った児童が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、計画の作成等を行いました。

- ・契約者数 271 人
- ・計画書作成件数 308 件
- ・モニタリング件数 504 件

(2) こども発達支援センターぽけっとクラブあしかが

障害福祉サービス事業所として、発達に心配や障がいのある乳幼児に対して、嘱託医による療育相談、言語聴覚士による言語訓練・相談、保育士・児童指導員による日常生活訓練及び集団生活への適応訓練等を行い、早期療育に努めました。

また、保育所等訪問支援では、令和 5 年度までは未就学児のみ対象でしたが、令和 6 年度は移行支援も兼ねて小学校 1 年生も対象に実施しました。

(児童発達支援)

- ・利用延人数 3,626 人
- ・利用実人数 99 人

(保育所等訪問支援)

- ・訪問支援児 40 人
- ・訪問先施設（認定こども園 12 か所、保育所・保育園 8 か所、小学校 4 校）

(3) こども発達支援センターぱれっとクラブあしかが

障害福祉サービス事業所として、発達に心配や障がいのある乳幼児に対して、嘱託医による療育相談、言語聴覚士による言語訓練・相談、保育士・児童指導員による日常生活訓練及び集団生活への適応訓練等を行い、早期療育に努めました。

- ・利用延人数 2,128 人
- ・利用実人数 60 人

7 福祉施設等の運営

(1) 泗水学園等

ア 泗水学園

「子どもたちの最善の利益のために」を念頭に入所児童の養育支援・健全育成及び自立支援を行い、子ども達が安全に安心して生活できる環境作りに努めました。また、児童相談所等の関係機関と連携を図りながら被虐待児や発達障がいを抱えた児童の支援に力を注ぎました。さらに、地域交流や退所後の継続支援も実施しました。

措置状況

(人)

区 分	年度初	年度中の状況		年度末
		入所	退所	
児童数	40	5	10	35

措置児童の状況

(人)

区 分	1・2歳児	年少児	小学生	中学生	高校生	その他	合計
児童数	0	8	16	5	5	1	35

入所理由別の状況

(人)

区 分	虐待	養育困難	服役	親の疾病	養育拒否	養育不能	親の失踪	合計
児童数	17	2	6	5	2	1	2	35

退所理由別の状況（年度中）

(人)

区 分	卒園（進学・就職等）	家庭引取	措置変更	合 計
児童数	5	4	1	10

児童福祉施設交流事業

(人)

事業内容	参加人数	場 所
文化祭	15	小山市生涯学習センター

イ ショートステイの利用状況

(人)

市 別	性別	幼児	小学生	中学生	男女別計	合計
足利市	男	0	1	0	1	2
	女	0	0	1	1	
佐野市	男	1	0	1	2	3
	女	0	1	0	1	

ウ ながとろ児童クラブの登録状況

(人)

区分	小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	合 計
児童数（一般）	0	2	0	2	2	1	7
児童数（季節）	1	1	0	1	1	2	6

※延べ利用人数 1,846人

(2) 八幡こども館・にしこども館

遊びや仲間づくりなどを通して、こどもの健全育成に努めました。

一般利用対象事業、放課後児童クラブ、子育て支援事業（ぴよぴよクラブ、ふれあい広場）を実施しました。

利用状況（開館日数 293 日）

（人）

区 分		八幡こども館	にしこども館
一般利用	幼 児	239	68
	児 童	572	182
	その他	397	134
	計 ①	1,208	384
放課後児童クラブ	計 ②	6,601	4,876
びよびよクラブ	幼 児	519	110
	保護者	487	89
	その他	28	0
	計 ③	1,034	199
お年寄りとの交流事業	計 ④	23	0
ふれあい広場	計 ⑤	957	119
地域活動クラブ	計 ⑥	112	9
合 計		9,935	5,587
1 日平均利用人数		34	19

放課後児童クラブの登録状況

（人）

区 分		小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	合 計
八幡 こども館	児童数 (一般)	8	6	5	5	2	3	29
	児童数 (季節)	3	2	2	5	5	0	17
にし こども館	児童数 (一般)	5	6	10	2	2	0	25
	児童数 (季節)	0	1	0	0	2	0	3

こどもとお年寄り等の交流事業の状況

（人）

区 分	事 業 内 容	参加人数
八幡こども館	こども館まつり	211
	おたのしみ会	38
	お正月のつどい	32
合 計		281
にしこども館	小俣地区文化祭	33
	おまたまつり・地区社協祭り	18
合 計		51

地域活動クラブの会員の状況 (人)

区 分	八幡地域活動クラブ	小俣地域活動クラブ
会 員 数	72	25

(3) わかば保育園・しんまち保育園

就労と育児の両立支援を図るため、低年齢児保育、すこやか発達支援保育のほか延長保育、必要な時に利用できる一時預かり事業（余裕活用型）を実施するなど、保育の充実に努めました。

また、卒園児等との異年齢児交流や高齢者や地域の人々との世代間交流を継続して実施し、地域の子育て支援センターとしての機能を果たしました。

ア わかば保育園

入所状況 (人)

区 分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
年度初人数	4	17	17	21	19	11	89
年度末人数	7	18	18	20	18	11	92
年間延人数	80	215	211	256	225	132	1,119
1か月平均人数	7	18	18	21	19	11	
延長保育登録児数（標準時間 17・保育短時間 8）							
一時預かり事業(余裕活用型)登録児数 1							

※上記の年度初人数から1か月平均人数までは、毎月初日における入所人数を記載

地域活動事業の実施状況 (人)

区 分	事 業 内 容	参加人数
異年齢児 交流事業	おめでとう1年生	55
	笑顔いっぱいみんなでチャレンジ	33
	わかばワクワクまつり	286
	ふれあい運動会	246
世 代 間 交流事業	おじいちゃんおばあちゃんとの花うえ	110
	おじいちゃんおばあちゃんと一緒に	103
	もちつき	95
合 計		928

イ しんまち保育園

入所状況 (人)

区 分	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合 計
年度初人数	6	15	17	17	15	12	82
年度末人数	13	15	17	17	15	12	89
年間延人数	125	180	204	204	180	144	1,037
1か月平均人数	10	15	17	17	15	12	
延長保育登録児数（年間実人員：標準時間 13・保育短時間 9）							
一時預かり事業登録児数 0							

※上記の年度初人数から1か月平均人数までは、毎月初日における入所人数を記載

地域活動事業の実施状況 (人)

区 分	事 業 内 容	参加人数
異年齢児 交流事業	入学を祝う会	30
	みんなでチャレンジ	36
	夏祭り（異年齢児参加なし）	242
	みんなで楽しむ運動会（異年齢児参加なし）	331
	お正月遊び	29
世 代 間 交流事業	おじいちゃんおばあちゃんと子どもの花植え	21
	おじいちゃんおばあちゃんと子どものお楽しみ会	89
	お供え作り	97
合 計		875

(4) 足利市視覚障害者福祉ホーム

ボランティアグループ等と連携し、生活訓練事業等及び相談事業などを実施し、視覚障がい者の自立支援に努めました。

また、点訳ボランティア（あしかがみ等の点訳）や音訳ボランティアが活動拠点として利用しました。

利用延人数 1,633 人

(5) 足利市総合福祉センター

本会の本部を置き、法人運営のほか、地域福祉の推進など福祉サービスの提供に努めました。また、会議室において各種講習会を開催するほか、福祉団体やボランティアグループへの貸出しを行いました。

会議室利用状況

(人)

会議室	利用人数
301 会議室	2,966
302 会議室	1,725
303 会議室	1,646
和室会議室	94
合 計	6,431

8 その他の事業

(1) 各種義援金・救援金

市内公共施設等に募金箱を設置するなど、各種義援金の募集、受付を行い、日本赤十字社を通じて送金しました。

(円)

名 称	令和6年度分	累計額
令和6年能登半島地震災害義援金	1,338,026	11,190,361
令和6年9月能登半島大雨災害義援金	706,136	706,136
令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金	1,140	1,140
ウクライナ人道危機救援金	26,256	2,263,038
2024年台湾東部沖地震救援金	100,000	100,000

(2) 地区等の敬老事業への助成

地区及び施設について、敬老事業経費の助成を行いました。

- ・敬老事業経費の助成（1人当たり150円） 対象 17,525人

(3) 日本赤十字事業への協力

日本赤十字社栃木県支部足利市地区事務局として、国内の災害救援活動や国際救援活動等に充てるため、活動資金募集を行うとともに、火災等による被災世帯への救援などに努めました。

- ・日赤活動資金実績額 13,477,707円

(4) 足利市シニアクラブ連合会事務局

シニアクラブ連合会及び地域のシニアクラブへの支援を行いました。